

福祉人材センター × 介護福祉士会

2026

6月

No. 59



ふくし・かいご通信

発行: 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
北海道福祉人材センター ☎011-272-6662



北海道福祉人材センター
HPリンク

北海道福祉人材センターでは、一般社団法人北海道介護福祉士会の協力を得て、福祉・介護に関する基礎知識や日常に役立つ情報を定期的に発行しています。

今月のテーマ

「北海道介護福祉士会の取り組み等について」

一般社団法人 北海道介護福祉士会

総務委員会 委員長 山本 真也 氏 (北海道介護福祉士会 副会長)

組織強化委員会 委員長 山本 武文 氏 (北海道介護福祉士会 副会長)

研修委員会 委員長 五十嵐 修平 氏 (北海道介護福祉士会 副会長)



北海道介護福祉士会

■はじめに

介護福祉士は、高齢者や障がいのある方がその人らしく安心して暮らせるよう支援する専門職です。介護施設だけでなく、在宅介護、医療機関、地域福祉活動など幅広い分野で活躍し、地域社会を支える重要な役割を担っています。

そして、介護福祉士会は、介護福祉士の資質向上や専門性の向上を目指し、研修会の開催や会員同士の交流、情報提供などを行っています。会員になることで、最新の知識や技術を学べるほか、仲間とのつながりを通じて日々の実践に役立てることができます。

今回は、一般社団法人北海道介護福祉士会の3つの委員会（総務委員会、組織強化委員会、研修委員会）の役割を通し、当会の取り組みをご紹介させていただきたいと思います。

■総務委員会



総務委員会
委員長 山本 真也 氏

総務委員会は、北海道介護福祉士会の円滑かつ適正な運営を支えるため、日本介護福祉士会とのパートナー協定に基づき、会員会則や各種規程の整備・見直しを行っています。また、社会情勢や組織運営上の課題に対応しながら、会員の皆様が安心して活動できる環境づくりや、組織の透明性・信頼性の向上に向けた制度整備を進めています。

介護福祉士を取り巻く環境が変化する中で、組織として必要な仕組みを調整し、会員活動を支える基盤づくりを進めることも総務委員会の重要な役割です。

今後も会員一人ひとりの活動を支え、地域社会から信頼される職能団体を目指して、総務委員会は組織運営の根幹を担う役割を果たしてまいります。



■組織強化委員会

組織強化委員会は、北海道介護福祉士会の組織基盤の強化を目的に、支部との連携強化、会員拡大と定着促進、介護の魅力発信、会運営の生産性向上、ICT・情報セキュリティの強化、関係団体との協働などを柱として事業を展開しています。

近年、介護人材の確保が大きな課題となる中、私たちは特に若い世代への介護の魅力発信に力を入れています。これまで、高校生や地域住民を対象としたイベントの企画、学校訪問による出前授業、SNSを活用した情報発信などを通じて、介護福祉士の専門性や仕事のやりがい、介護の価値を広く伝える取り組みを進めてきました。介護の仕事が持つ魅力や可能性を発信することで、将来の担い手づくりにつなげたいと考えています。

また、会員の皆さまへ活動内容を広く発信するため、北海道介護福祉士会の会報「しおん」の発行にも取り組んでいます。会報では、各支部の活動紹介や研修情報、実施した研修の様子などをわかりやすくお伝えしており、紙面を通じて会の活動や会員の取り組みに触れていただける機会となっています。今年度からは、6月号を紙媒体で発行し、10月号・3月号はホームページの会員専用ページに掲載する予定です。

さらに、会員同士がつながり、学び合える環境づくりの一環として、今年度から新たな事業「介護学びの森」をスタートしました。北海道介護福祉士会の経験豊富な講師陣が地域や職場へ直接伺い、実践に役立つ学びの機会をお届けしています。今後は講師紹介も随時更新しながら、多くの皆さまに活用していただける事業として展開してまいります。

このような取り組みを通じて、各支部との連携を深めながら、会員一人ひとりが「入会して良かった」「活動に参加したい」と感じられる組織づくりを目指しています。会員数の拡大だけでなく、支部活動の活性化や情報共有の充実を図り、組織全体の活力向上につなげてまいります。

介護を取り巻く環境が大きく変化する中、介護福祉士に求められる役割はますます大きくなっています。組織強化委員会は、会員の皆さまとともに介護福祉士の価値を発信しながら、北海道介護福祉士会全体のさらなる発展に向けて取り組んでまいります。



組織強化委員会
委員長 山本 武文 氏

■研修委員会

研修委員会では、介護福祉士の専門性を担保し、求められる役割を担うために必要な知識等を習得するための軸となる研修を設けております。

生涯研修体系では、

【介護福祉士基本研修（資格取得後～実務経験2年未満）】

介護福祉の専門職である介護福祉士として、生活支援としての介護の視点、自立支援の考え方、介護過程の展開等を学び、根拠に基づいた質の高い介護の実践力を培う研修です。

【ファーストステップ研修（実務経験2年～3年）】

資格取得後の「求められる介護福祉士像」を目指し、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できる人材養成を目的とする研修です。

【認定介護福祉士養成研修（実務経験5年以上）】

介護職チームに対する教育指導、介護サービスマネジメントを行い、介護職チームのサービスの質の向上を目指し、さらに地域包括ケアを推進するため、多職種連携・協働や様々な社会資源を活用し地域の介護力の向上を図ることができる介護福祉士を養成するための研修です。現在、当会では2回目の開催に向け準備中です。



研修委員会
委員長 五十嵐修平 氏

その他には、介護福祉士の資質向上を図る専門的な研修として、『専門研修Ⅰ：生活支援技術（年3回）』『専門研修Ⅱ：災害ボランティア入門研修』、教育機関と連携し教育の向上を図る『専門研修Ⅲ：実習指導者講習会』などがあります。さらに、今後ますます介護現場で働く外国の方々が増えていく中で、日本介護福祉士会からの委託事業として『介護職種の技能実習指導員講習』や『外国人介護人材のための介護福祉士国家資格取得支援講座』と、これからの時代に重要な企画をご用意しております。

当会のホームページに随時研修会情報がアップされておりますのでご覧いただき、ご興味ありましたら、是非チャレンジしてみてください。お待ちしております。

■まとめ

このように北海道介護福祉士会では、それぞれの委員会が役割を担いながら、介護福祉士の専門性向上や会員同士のつながりづくり、介護の魅力発信などに取り組んでいます。

介護を取り巻く環境が大きく変化する中で、介護福祉士に求められる役割はますます広がっています。私たちはこれからも、会員一人ひとりの学びと成長を支えながら、介護福祉士の専門性と社会的価値の向上に努めてまいります。

本会の活動に関心をお持ちの方は、ぜひ北海道介護福祉士会の取り組みに触れていただき、多くの皆さまに仲間としてご参加いただければ幸いです。

■読者へのメッセージ

理念：「人のくらし」を想像し、「共にあゆむ」介護を創造する

キャッチフレーズ：「あなたらしく」「わたしらしく」なまら笑顔の北海道

この理念のもと、専門職として職業倫理の向上や、尊厳と自立を支えるケアの普及に取り組んでいます。



北海道介護福祉士会

一般社団法人 北海道介護福祉士会

介護福祉士の職業倫理の向上、介護に関する知識技術・経験を深めて資質向上を図り、北海道の福祉の推進に寄与している団体です。 ★ 新入会員募集中 ★
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 1-10
かでの2・7 4階



ホームページ
はコチラ



入会のご案内
はコチラ

<https://www.hokkaido-kaigo.jp/>

TEL&FAX 011-222-5200

「ふくし・かいご通信」をお読みいただきありがとうございます。

皆さまからのご感想をお待ちしております。

ご感想
入力フォーム



<https://forms.gle/dMtqQ1vNVuGNthSz5>

北海道福祉人材センターでは、福祉職場への就職に関する相談を随時受付けております。

TEL 011-272-6662



発行：社会福祉法人北海道社会福祉議会
北海道福祉人材センター